

# 鳥海ダムだより

国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所

第113号

2023.1.30  
発行

## 年頭のご挨拶

鳥海ダム工事事務所長 竹内 久一



年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆様方には、日頃より国土交通行政、とりわけ鳥海ダム建設事業の推進に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、全国各地で豪雨等による水害が発生するなど、人命や社会経済への甚大な被害が生じており、子吉川水系においても、いつ大規模な災害が発生してもおかしくないと認識しております。

子吉川水系においては、気候変動の影響や社会状況の変化に対応するため、流域のあらゆる関係者が協働して治水対策に取り組む「流域治水」に取り組んでいるところです。

鳥海ダムについては、子吉川圏域流域治水協議会がとりまとめた「流域治水プロジェクト」において重要なハード対策の一つとして位置付けられております。

このような状況の中、「洪水被害の軽減」、「流水の正常な機能の維持」、「水道用水の供給」、「発電」を目的とした鳥海ダムは、地域の方々から1日も早い完成を期待されているところです。

現在、鳥海ダムではダム本体工事に先だって転流工工事(仮排水トンネルと上下流の締切)を進めており、昨年12月には子吉川の流れを一時的に仮排水トンネルへ切り替える転流を行う事ができました。

このように地権者をはじめとした地域住民の皆様、秋田県、由利本荘市をはじめとした関係機関のご協力を頂き、事業は順調に進捗しているところです。

本年は、早期の本体工事着手に向け、引き続き転流工工事や付替道路工事の進捗を図ってまいります。また、併せて、現場見学会を開催していく予定としております。

地域の皆様の安全・安心、そして地域振興に資する鳥海ダムが早期に完成できるよう事務所一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。結びに、皆様方の益々のご健勝とご繁栄を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

# 所内業務報告会を開催しました

令和5年1月20日（金）、所内業務報告会を開催しました。担当している業務について日頃の成果などを発表することにより、所内各課に担当外の業務内容もより知ってもらおうという趣旨で行われました。竹内事務所長の開催の挨拶の後、各課の代表が発表時間10分、質疑応答5分の持ち時間で、各自の議題について発表しました。最後に齋藤副所長が報告会について講評し、最優秀賞、優秀賞、奨励賞の表彰を行いました。



竹内事務所長 挨拶



発表の様子

## ◇2022年度 所内業務報告会 次第◇

番号	論 題	所 属	発表者
1	セメント改良における六価クロム検出と掘削土の関係について	工事課	川口 未来
2	保安林制度の概要について	用地課	柴田 将
3	SNSを利用した広報活動について	調査設計課	齋藤 勇哉
4	契約書類における押印省略について	総務課	鎌田 和弘
5	1年を通して学んだこと	工務課	池田 京介
6	鳥海ダム貯水池周辺地すべりについて	調査設計課	武藤 陽光
7	電通、土木の業務を通じて	工務課	井上 大和
8	「鳥海ダムだより」の編集について	用地課	平塚 育子
9	鳥海ダムがもたらす経済効果を感じてみよう	工務課	金澤 綾青



齋藤副所長 講評



受賞者記念撮影

## 鳥海ダム転流式の動画が見られます！

12月18日に行われた鳥海ダム転流式の模様を編集した動画をYouTubeに掲載しました。右のQRコードから転流式の動画に直接アクセスできます。ご覧ください！



## 鳥海ダム建設事業の流れ(今後の予定)



## 編集後記

2023年、令和5年が始まりました。年末年始は行動制限がなかったということで、街やお店が賑やかだった気がします。福袋も売り切れているのが結構ありました。物価が上がってきていますし、お得な感じは惹かれますよね。今年もいろいろと予想がつかない事もあるでしょうが、うまく対処できて良い年になればいいなと思っています。今年もよろしくお祈りします。

安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所  
〒015-0885 秋田県由利本荘市水林408番地

TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451

ホームページアドレス <https://www.thr.mlit.go.jp/chokai/>  
e-mailアドレス thr-chokai01@mlit.go.jp